

## もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	西部県民センター	氏名	会沢 礼紀
派遣先 団体名	NPO法人 大田ルーテル・ラブリー児童クラブ		
<p>① 研修の日時</p> <p>平成 26 年 8 月 18 日 (月)～平成 26 年 8 月 22 日 (金) 9:00～18:00</p> <p>平成 26 年 8 月 25 日 (月)～平成 26 年 8 月 27 日 (水) 9:00～18:00</p> <p>平成 26 年 8 月 28 日 (木)～平成 26 年 8 月 29 日 (金) 11:30～18:00</p> <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <p>保護者が昼間家庭にいない小学生に対してキリスト教を基盤として遊びや生活の場を提供し、子供たちの健全な育成を図る。(小学 1～5 年生 : 25 人～40 人、先生 : 3～5 人)</p> <p>1 日のスケジュール</p> <p>9:30～10:00 【勉強の時間】 夏休みの宿題でわからないところがあれば、考え方やヒントを教える。</p> <p>10:00～10:30 【おやつ・点呼】 子供を同じ部屋に集め、点呼後おやつを配る。食べる前に感謝のお祈りをする。</p> <p>12:00～12:30 【昼ごはん・点呼】 お弁当を一緒の部屋で食べる。食べる前には手洗いや、靴は下足箱に入れるなどのマナーを呼びかける。</p> <p>15:00～15:30 【おやつ・点呼】 子供を同じ部屋に集め、点呼後おやつを配る。食べる前に感謝のお祈りをする。</p> <p>16:45～17:00 【掃除・片付け】 子供は遊んだおもちゃを片付け、その間に掃除機をかける。</p> <p>17:00～18:00 【待機】 おやつを食べて、室内でできる遊びをしたり、DVDをみたりして家族のお迎えを待つ。</p> <p>上記の時間以外は、子供と一緒に遊ぶ(プール、絵本、おにごっこ、ドッジボール、バドミントン、野球、サッカー、おままごと、レゴ、オセロ、トランプ、パズル、お絵かきなど)</p>			

### ③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

子供たちと遊んであげることにつける研修でした。たくさんの子供が「遊ぼう!」と声をかけてくれるので、危険なことがないように見守りながら鬼ごっこやトランプなど次から次へと遊びました。研修が終わる頃には、子供たち全員の名前を覚えることができました。

学校と違い、時間ごとに決められた課題はなく、自分でやりたいことを見つけて、屋外でボール遊びをする子や、室内でパズルをする子など、子供の自主性と個性を伸ばすことができる時間だと感じました。

色々な子がいるので、時には子供同士でケンカをすることもありましたが、先生方が優しく子供たちの話を聞き、怒鳴るのではなく、「自分がされて嫌なことを相手にしてはいけない」ということを丁寧に教えておられ、次の日には一緒に楽しく遊んでいる姿をよく見かけました。

また、困ったことがあると真っ先に先生に相談していたので、子供たちから大変信頼されているなと思いました。

先生方が道徳の指標となり、学年に関係なくいっぱい遊び、ケンカや泣いたりして、子供たちは思いやりや社会性を自然と身に付けていくと感じました。

親御さんとしても、子供の気持ちが安定していれば安心して仕事に向かえると思います。学童保育ができる場所を増やす事で子供の活気があり、親が子育てと仕事の両立ができる暮らしやすい街になっていくと思います。

今日、共働き家庭や母子・父子家庭が増えていく中で、安心して子供を預けることができる児童クラブを必要とする声はますます大きくなるだろうと感じた研修でした。

何事にも全力で取り組む子供たちの姿や、子供の気持ちを汲んでサポートする先生方の接し方など、勉強になる部分が数多くあり、今後の仕事に役立てていきたいと思います。

最後になりましたが、お忙しい中、丁寧に教えてくださった大田ルーテル・ラブリー児童クラブの関係者の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

### ④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

その年に小学生の間で、流行っていることについて知っておくと盛り上がって、打ち解けてくれやすいかもしれません。私は今年流行っている妖怪ウォッチの体操の音楽を流して、子供たちと一緒に踊りました。

(注)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。